

発行人 / 学園町自治会会長・萩野晶子
企画編集 / 学園町自治会広報委員会
編集長 / 浜名 純
投稿・連絡先 / 学園町1丁目14番地31号
電話 / 090-6005-7887

学園町 かわら版

107号

毎月の第1・第3・第5月曜日は
学園町自治会の資源物回収の日。
自治会の収益となりますので、
ぜひご協力ください。

購読無料・各戸配布 / 隔月刊行

学園町を花や緑で彩りませんか

「みどりのサークル」が新住民にウエルカムプランツ配布

学園町自治会では、この町の緑豊かな環境を維持し、次の世代に残していくための取り組みを積極的に展開しています。そうした中で、この町に住んでいる人たちの自発的な発想による「みどりのサークル」が誕生しました。「緑やお庭を楽しみ、まちを一緒に彩りましょう」というものです。その活動の様子やメンバーの思いなどを紹介します。

来年は学園町が誕生してから100年。昨年、「住まいのまちなみ優秀賞」を受賞したのを機に、自治会では勉強会や各種のセミナーを開催したり、建築業者と学園町憲章に基づいて話し合いを進めています。

こうした中、自治会の運営委員でもある中村元子さんは、「自治会としての機運は盛り上がっているけれど、住民が主体となって花や緑を増やそうとい

う活動は行われていないのではないだろうか。微力だけど、住んでいる人たちでそんな活動をしてみたい」と思い、賛同者を募ったところ、半澤佐和子さん、青木留美子さん、荒愛子さんが名乗りを挙げました。去年の秋のことでした。「みどりのサークル」の誕生です。ゆるやかな連帯で皆さんに入ってもらえるようなサークルを目指すことにしました。

最初のミーティングが開かれたのが昨年11月。そこで、ウエルカムプランツを配ることを決めました。これは、新たに学園町に引っ越してきた方に、花の苗をプレゼントしようというものです。「ようこそ学園町へ。お引越しおめでとございませう」というメッセージとともに、「緑豊かなまちを新たに住まう皆様と一緒に育んでいくきっかけにしたい」という思いが込められています。

そのウエルカムプランツの第一号は、清瀬から移ってきた2丁目のAさん。クリスマスローズをお届けしました。Aさん宅の前庭には今、きれいなたくさんのお花が咲いています。



ようこそ学園町へ
まちを一緒に彩りましょう

はじめまして、学園町自治会です。東久留米市学園町は、今から約100年前に自由学園によって開かれた町です。当時は松竹や田舎だった一帯を、自然豊かな住環境であるようにとの意図がありました。そしてまたここに住まう人も四季折々の風景を愛するように暮らしてきました。

緑豊かな環境を守り育てるため、2008年には自治会の発案によって「学園町憲章」が制定されました。現在も自治会として、お庭やプランターのある暮らしを奨励しています。



さらに、6月9日(日)には、しなのめ茶寮前庭で「種と苗の交換会」を実施。家庭菜園で自家採取したり、買ったけれども使いきれなかった苗や種を分かち合いました。

4人は、「みどりのサークル」では、ウエルカムプランツの取り組みのほか植物の交換会など住民のみなさんと共に花と緑の美しいまちづくりを推進するための企画やイベントに取り組んでいくつもりです。「駐車場の隅っこなど緑の少ない所に植えるのもいいかも」「いろいろなところに花を植え、まちの緑化に貢献できればいいですね」「何よりも緑を通じて交流できるのが楽しい」と語っています。

代表の中村さんは、「みなさんの入会を待っています。興味のある方はぜひ一緒にやりましょう」と呼びかけています。連絡は中村さん(電話番号: 042-423-5069 メール: ms.motoko.nakamura@gmail.com)まで。

◆花の苗づくり — 自分たちでビニールハウスで種を蒔く



◆ウエルカムプランツの記念すべき第一号、クリスマスローズ



2024年度自治会総会 新会長に荻野晶子氏を選出

会則の一部を改正

学園町自治会の2024年度総会が、5月26日(日)、自由学園しのめ茶寮の会議室で開かれしました。1丁目の北浦さんが昨年に続き議長に選出され、議事が進行しました。

まず人見良一会長が2023年度の活動の概要を報告しました。会員数は2024年3月末で637世帯と前年度と比較して5世帯減少となりました。敬老の日のお祝いとして9月18日に、70歳を迎えた人と77歳以上の人合わせて222名の方にお赤飯を配りました。また、2023年4月に小学校に入学した8名の子も達60色のカラーペンシルを贈呈。2023年度中に誕生された3名の赤ちゃんのご家庭にお祝いのカクゴギフトをお届けしました。亡くなった方は7名でした。

緑の環境維持のための「まちづくり活動」に力を注いできたことも特筆しなくてはなりません。1年を通して講演会、ワークショップ、アンケート調査の実施、不動産事業者向け説明会、東久留米市長との会談などを行いました。また、「安全・防災防災活動」「広報活動」「募金活動」「資源集団回収活動」について、各担当者から報告がありました。

次いで、「会計報告」と「監査報告」のあと、2024年度の自治会事業計画と予算案の説明がありました。事業計画では、学園町憲章にうたっているように相互に助け合い、清潔な街並みを維持し、豊かな緑を保全し活力ある町を目指すことを基本方針に、2025年の学園町生誕100年に向けて、まちづくり活動を充実させていくことが盛り込まれました。また、最近、学園町にも多様な犯罪が入り込んでおり、安全・防災防犯活動に一層注力することとしています。途絶えていたバス旅行やバザーも行いたいという方針が示されました。「2024年度も毎月第1、第3、第5月曜日に資源集団回収を実施するので、協力をお願いします」との要望がありました。予算案は、収入が自治会費補助金などで225万円(千円以下切り捨て)で前年より13万円増、支出はホームページ開設費用として45万円を計上、250万円となっています。

この後、自治会会則の改正についての提案がありました。第一条の会員について、従来は「学園町に居住する世帯主を以って組織する」としていたのを「居住する住民を以って組織する」と改正する

というものです。近年、世帯主という概念がはなはだ曖昧になってきていることや、実際、自治会でも世帯主の奥様が組長を務めているケースも多くあります。また、総会への出席や日ごろの活動も世帯主のご家族の方が担っていることが多いのが現状です。また、世界に目を向けると、政治・経済・学術の分野をはじめ、さまざまな機関や、組織で女性のリーダーが輩出しています。しかし、世帯主でない女性(例えば奥様)は、会

森武生先生の健康・身体の無料相談

8月18日(日)、自由学園しのめ茶寮で開催

若い方、2回目の方も大歓迎
都立駒込病院名誉院長・森武生先生による恒例の病気や健康に関する無料相談を8月18日(日)、自由学園しのめ茶寮で開催します。

高齢の方、子育て世代の若い新住民の方など、世代を超えて健康に不安をいだいていたり、ご自身の病気について心配している人も多いと思います。

「最近、体調が悪くだるい」「ずっと通院して薬をもらっているのだが、このまま続いているのだろうか」「一度、病院へ行って診てもらわなければならないのでしょうか」「セカンドオピニオンをぜひお聞きしたい」などなど……。

員にはなれないわけでは必然的に会長にもなれないということになってきます。

このように昨今の社会の流れにそぐわない会則になっていることから、改正を提案したもので満場一致で承認されました。

最後に会長の任期が終了したことから、新会長を選出することになり、現副会長の荻野晶子氏が立候補し、満場一致で選出されました。

森武生先生の健康・身体の無料相談

8月18日(日)、自由学園しのめ茶寮で開催

そんなみなさんの身体に関する疑問や不安に森先生が相談に応じます。気軽にぎつくばらんに話をお聞きできるひとときです。ぜひ、遠慮せずに足をお運び下さい。心の問題から様々な体の疾患まであらゆるご相談に応じます。

8月18日(日)午前10時～正午まで、自由学園しのめ茶寮2階の自治会事務室で実施します。人数に限りがありますので、ご希望の方は事前に電話かメールで御連絡下さい。のちほどこちらからご相談の時間帯など折り返しお知らせします。リピーターも歓迎です。

連絡は浜名純自治会副会長宛
電話 090-6005-7887
メール jhamana@com.home.ne.jp

★森先生プロフィール
都立駒込病院名誉院長。東京大学医学部卒。大腸癌の世界的権威。

健康長寿100歳目指して 春のつどいを開催

二金会

学園町の有志で作っているサークル「二金会」では、4月15日、しのめ茶寮1階のカフェで「春のつどい」を開催しました。健康長寿100歳を目指し、自分のできることや、今できることについて話し合いました。

東京都歯科医師会副会長で、北村歯科(東久留米市南沢5丁目)院長の北村晃先生が「口腔ケア」について講演。スクリーンに映し出された画面をもとにした、分かりやすい説明は大好評でした。次いで、カウンターテナーの古賀久士さんによるピアノの弾き語りのコンサート。心癒される歌とピアノ演奏のひとときでした。

なお、二金会では11月6日に行うしのめ茶寮でクリスマス・コンサートを実施します。古賀久士さんのピアノと歌、藤枝タカコさんのアルパ(ハープ)の2本立てです。会費は2500円。定員50名を予定しており、参加希望者は早めにお申し込みください。
問い合わせ・申し込みは、学園町2丁目の宮崎一江さん(電話:自宅042-422-7748、携帯090-4052-9771)まで。

1丁目の近藤健二さん宅
ウエルカムコンサートで国際交流
台湾から引っ越してきた
蔡佩倫さんと呉翰さん夫妻囲んで



ゴールデンウィーク中の5月3日、学園町1丁目の近藤健二(88)・敦子(80)ご夫妻宅で、ささやかで心温まるコンサートが開かれました。台湾出身で、このほど学園町に引っ越してきたツァイ・ペイリン(蔡佩倫)さん・ウー・ハン(呉翰)さん夫妻を歓迎しようという試み。クラリネット奏者で音楽監督のツァイさんが演奏するピアノ



とクラリネットの音色を堪能し、交流の輪が広がりました。

近藤健二さんは、商社で自動車関連の仕事に従事していた1978年頃、アメリカ・ミシガン州デトロイト市郊外に住み始めたところ、その住民から「ようこそ、このコミュニティへ」という思いを込めた「ウエルカム・ワゴン」をもらいました。ウエルカム・ワゴンは、ちよつとした日用品などが入ったものだったとか(どこか学園町のウエルカムプランツに似ていますね!!1面参照)。その時のことは今でも忘れられない思い出になっているということです。

そこで、ツァイさんとウーさん夫妻が近くに引っ越してきたことを知り、「小さいコミュニティですが、台湾から来たお二人をお招きして、親しく話をする事で国際交流を深めたい」と思い、知合いの皆さんに声をかけ11人が集

いました。

ツァイさんは、福岡生まれで、2歳の時に母国の台湾に帰国しました。9年前に来日し、現在は東久留米市のクリスチャン・アカデミーで音楽教師を務めています。夫のウーさんとは台湾で幼馴染でした。その夫のウーさんは、千葉県にある日本企業で、電気自動車の電源システムの設計を担当しています。

スイートホームなど2曲の讃美歌をピアノで弾いた後、クラリネットで「オーバー・ザ・レインボー」と「花は咲く」を奏しました。そして、演奏の後は、台湾のお菓子などを楽しみながら話が弾みました。

ツァイさんは、「日本とは不思議なつながりを感じます。こうした場を設けていただき感謝です。音楽が皆さんの心に届き、交流の輪が広がることを願っています」と話し、近藤敦子さんは「22歳で学園町を離れ、夫とともにいろいろな国で過ごしましたが、親の介護で学園町に戻って25年が経ちました。ささやかですが、みなさんが新たな知り合いになるきっかけになればと思っています」と挨拶。夫の健二さんは「退職後、市役所の日本語教室で外国から来た方々のためボランティア活動を20年ほどやりました。これからコミュニティのために力になることがあったらやっていきたい」と結んでくれました。

花だより③⑥
繁殖力抜群のケシ
気をつけて草取りを

立川まり



春の新芽、新緑を楽しむ間も無く暖かくなり、草木がどんどん生い茂ってきました。

お庭の草取りなど忙しくなったお宅も多いのではないのでしょうか。

先日テレビで「外来種のケシの花に毒がある」という話が出ていました。ここ数年よく見かけるようになったオレンジ色のかわいいケシの花です。

学園町でもたくさん見かけるので皆さんも一度は見たことがあるのではないのでしょうか。

正式にはナガミヒナゲシといいますが、茎を折ったときに出るミルク色の汁でかぶれることがあるそうです。お子さんなど、可愛いからと摘んだりしそうなのでご注意ください。

ださい。

また、一輪から1500個以上1株から何万個の種ができ、とても繁殖力が強いので見つけたら抜くようにとのこと。※かぶれるので軍手などしてください。

実家の庭にもいつの間にか咲いていて種ができる前にあわてて抜きました。

実家の庭では毎年、紫蘇(しそ)がたくさん生えるのですが、昨年ころから少しずつ葉色が茶色くなったり、葉がゴワゴワしたり、しその香りが薄くなったりしてきました。調べたところ紫蘇は交雑しやすく、また、野生化していくので新しい種、新しい苗に変えた方がいいようです。

ほかにもいつの間にか増えている草花があり、綺麗な花や希望していたものは嬉しいのですが手入れを怠ると鬱蒼としてきます。

学園町はお庭が多くてきれいに保つのは大変ですがそれでもきれいに花を咲かせると嬉しいものです。暑さに気を付けて頑張りすぎずに手入れをしていきたいところ

です。市場でも枝物の豊富な時期が終わり初夏の花達が出てくるようになります。

花もちは冬より悪くなりますがその季節の花が一番生きいきと持ちます。一輪挿しなどで少し飾ると癒されますのでどうぞ。

(フローラルライフ)立川まり
042-423-8646

学園町の緑に想う
携帯世代の子どもたちへ
自然に触れる大切さ教えたい
2丁目在住 前山 大

私が学園町に住み始めたのは約20年前でした。この学園町は私がお話するまでもないですが、羽仁夫妻の教育理念から生まれた町であり、現在教育畑のすみっこにいる私がこの土地で暮らしているのもやはり何かの縁を感じます。

生まれたのは杉並区でしたが、育ちはずっとひばりヶ丘でした。旧保谷市で育ち、20歳でこの学園町に来ました。当時まだ大学生で、自宅が緑に囲まれていることに何も感じず、それどころか閑静な住宅地というものを好意的に捉えられていませんでした。ですが、歳を重ねるにつれ、自分の価値観も変わっていく中で、都心から遠く離れずにこのような自然あふれるところで生活していることにとても価値を感じています。

学園町は羽仁夫妻が自然教育の実現を意図し、その理念の上に育ってきた町ですが、現在東京都都市部でこの町のような自然にあふれる街で育っている子供たちはいったいどれだけの価値を感じているのでしょうか。

私は仕事柄中学生や高校生と関わる機会が多いのですが、私が現在の子供たちに感じる共通している

問題はあります。それは、彼らは「携帯世代」であることで、それぞれの子供たちが自分の興味関心事以外のことに触れる機会が圧倒的に少なくなっているということです。年頃のお子様をお持ちの方はわかると思いますが、テレビも見ない、本どころか漫画すら読めない、自分の好きなことに関する動画が携帯からお勧めで流れてくるのを、特に何も考えず見ている、それで時間が経ってしまっているといった様子です。要するにとても受動的でどんな学力レベルの子たちも興味、関心の幅が非常に狭いのです。

私は自然に触れるということはまず変化に触れるということだと思っています。日本の自然は春夏秋冬四季折々の変化を見せてくれます。子供たちも、それに囲まれていけば、詳しいことを知らなくても、様々な色の花が咲き、梅の実がなり、銀杏のにおいがし、それが変化の意識につながるのではないのでしょうか。保谷市での私の幼少期にはまだ通学路に森があり、そこを毎日通って学校に通っていましたが、つい先日そこを偶然通ると、森は無くなり、全て住宅に変わっていました。悲しみという感情までは湧かないものの、学園町に帰ってくると、あらためて自然の存在というものを感ぜました。携帯世代の子供たちの問題も自然に触れることで、少し解決してくる気がしてなりません。

羽仁夫妻の思ったことは現代でそより一層生きていくのではないのでしょうか。生活のそばに自然があり、それを感じながら生活することで自分の興味、関心事の幅が広がり、そこから何かを考えるきっかけを得るはずですが、20代の時の私のように目先の便利さなどに価値を置きすぎていると、生きていく上で何か大事なことを見落としてしまうかもしれません。都市部にありながらもこのような自然を保っている町をできるだけそのまま残し、多くの人がその価値を感じられることを願っております。

おしらせ

《南部地域センター》

※各イベント問い合わせは南部地域センター(指定管理者(株)セイウン) TEL042-451-2021
 Mail Higashikurume_nanbu@s-seiun.co.jp

★ [ヨガ教室関係 4 件]

①「シニアヨーガ」
 ・6月14日(金)・6月28日(金)・7月12日(金)・7月26日(金)・8月8日(金) 10:00～11:00 階和室 1.2

・対象：65歳以上。男性も大歓迎
 ・定員 8 名
 ・参加費 700 円 (当日払い)
 ・持ち物：ヨガマット・水分補給・動きやすい服装・厚手のバスタオル・汗拭きタオル
 ・講師：ヨガインストラクター AZUSA

②「美ヨーガ」

楽しくアンチエイジング！
 ・6月23日(日)・7月14日(日)・7月28日(日) 1部 10:00～ 2部 11:30～
 ・1階集会室・定員各回 10 名・参加費・持ち物・講師については、上記①と同じ

③「ヨガ the 男塾！」

頑張っているお父さん、デスクワークの悩み「首・肩こり・腰痛」を解消しよう！
 ・6月14日(金)・6月21日(金)・7月5日(金)・7月12日(金)・7月19日(金)・8月2日(金)・8月9日(金) 19:00～20:00 講習室 1

④「女性のためのヨガ」

・7月7日(日)・7月21日(日) 8月4日(日) 13:30～14:30

・1階集会室
 ・参加費・持ち物・講師については、上記③と同じ

★ [ヨガ教室以外のイベント 2 件]

①「バクさんとその仲間と♪音楽と」

・6月30日(日)・7月28日(日) 開場 13:15 開演 13:30～
 13:30～15:30 講習室
 ・定員 60 名・参加費 500 円
 ・持ち物 筆記用具
 ②「なんぷ おしゃべりサロン」

・7月7日(日)・8月4日(日) 13:30～15:30 音楽室

・参加費 100 円・定員 10 名
 ザックバランなおしゃべりで心のコリをほぐしましょう！どなたでもご自由に参加下さい。

★ [その他催し]

※まあぶるミニバザー

就労系障がい者施設まあぶるのバザーを開催、地域の方々より寄付いただいた品々を販売します。新品、レアな掘り出し物がきっとみつかるよ！
 ・6月11日(火) 13:30～15:30

・ピロティ
 ・バザー商品
 衣類・装飾品・靴・食器・本・雑貨等
 ・問合せ(社) すぎのこ まあぶる TEL042-473-5896

《自由学園》

※イベントの問い合わせ先は自由学園広報室 TEL042-428-2123e-mail: kh@jiyu.ac.jp
 URL: https://www.jiyu.ac.jp
 詳細・お申込みは自由学園のHPからお願いします。

■公開イベント

自由学園創立 100 周年記念 池上彰氏講演会
 テーマ：学び続ける力

日時：6月22日(土) 14:00～15:30

会場：自由学園記念講堂
 入場料：3500 円
 お問合せ先：100 周年募金事務局 TEL 042-428-4232
 e-mail 100bokin@jiyu.ac.jp
 URL https://www.jiyu.ac.jp
 ■U12 こども広場

日時：6月29日(土) 10:00～13:00

自由学園のキャンパスを使って、ご家族でのんびりお過ごしください。昔遊び、楽器演奏、クッキー販売なども企画しております。

■自由学園幼児生活団幼稚園

親子で運動会に参加しよう！
 日時：6月8日(土) 10:00～12:00
 集合：9時45分自由学園正門

人数：保護者 2 名まで。兄弟参加可能

■自由学園幼児生活団幼稚園

園庭開放

開催日：5月30日(木)、6月13日(木)、18日(火)、24日(月)、7月4日(木)、11日(木)、17日(木)、22日(月) 時間：10時～11時

■自由学園幼児生活団幼稚園

イベント

開催日：6月22日(土)

イベント：「野菜スタンプでバックをデコレーション！」

開催日：8月23日(金)

イベント：「夕涼み会」
 ■自由学園初等部学校説明会
 日時：7月6日(土) 9:30～11:30
 初等部をご検討の方へ学校説明会を行います。

■自由学園中等部・高等部学校説明会

日時：6月29日(土) 15:00～17:30
 中等部・高等部入学希望の方へ学校説明会を行います。
 対象：小学 4 年生～中学 3 年生

■自由学園中等部・高等部寮

宿泊体験
 日時：7月20日(土)～21日(日)

中等部・高等部入学希望の方へ寮の宿泊体験を行います。

■自由学園中等部・高等部

オープンキャンパス

日時：7月21日(日) 中等部・高等部入学希望の方を対象にオープンキャンパスを行います。

詳細未定

